西陵中学校だより

平成26年6月19日（木）
26年度　第9号
学校HPアドレス　http://www.yokkaichi.ed.jp/seiryo

学校公開日～１年生防災教室開催

６月１０日(火）は，第１回学校公開日でした。この日の午後に、四日市南消防署の協力を得て、１年生は防災教室を開催しました。

災害時で心がけること、起震車による震度５程度の揺れの体験や応急手当の方法などを教えていただきました。

４月に行った、避難訓練では「中学生は救助される側にいてはいけない。救助する側にならなくてはいけない。そのために、まず自分の命を守る行動を最優先にとることが大切である。」ことを学びました。

起震車体験

災害がいつ起こっても、あわてずに落ち着いて、行動できるようになってもらいたいです。

生徒会主導による「いじめ」撲滅キャンペーン

先日、三重県知事、三重県教育委員会委員長から、「いじめ」防止に向けたメッセージが学校に届きました。そのメッセージを受けて、西陵中学校生徒会本部は、「いじめ」撲滅キャンペーンを生徒議会において提案しました。生徒会本部から、各専門委員会に対して、専門委員会の特徴を生かした取組を行っていくように依頼し、各専門委員会が実践していくというものです。職員、生徒、保護者・地域が協力して、一人ひとりが人権感覚を豊かにし、つらい思いをしている人がいない学校を、創造していきましょう。

裏面には知事・委員長のメッセージを掲載しました。

児童生徒のみなさんへ

平成２６年５月１６日

三　重　県　知　事　　鈴　木　英　敬
三重県教育委員会委員長　　岩　崎　恭　典

今日は、みなさんに伝えたいことがあります。

私たちは、三重県からいじめをなくしたいと考えています。

みなさんのまわりには、いじめはありませんか。

いじめは絶対に許されないことです。みなさん一人ひとりは、この世にたった一人のかけがえのない大切な人たちばかりです。いじめられてもいいという人はだれ一人としていません。

今から、少し自分のことをふり返ってみてください。

あなたは、いじわるやいやなことをされたりしていませんか。
もし、そんなことがあれば、勇気を出して先生や家族、周りの人に助けを求めてください。悩みを打ち明けることは、決して恥ずかしいことではありません。あなたが弱いということでもありません。一人で悩まずだれかに助けを求めてください。

あなたは、いじわるや人がいやがるようなことをしていませんか。
いじめをしているつもりはないかもしれませんが、あなたの言葉や態度が相手の心を傷つけ、つらい思いをさせているかもしれません。
また、その相手だけでなく、相手の家族の人にも、あなたの家族にも大変苦しい思いをさせているかもしれません。もし、いじめをしていたら、今すぐに、いじめをやめてください。

あなたは、いじめを見たときに、どうしていますか。
いじめをはやしたてたり、見て見ぬふりをしたりすることは、いじめられている人にとっては、とてもつらいことです。今一度あなたの行動を振り返ってみてください。
いじめを見つけたら、勇気を出して注意したり、先生や家族、周りの人に相談するなど、何か自分にできることを考えて行動してください。

いじめは、人の命にも関わるもので、いじめをなくしていくことが大切です。みなさん一人ひとりの行動が、そのための大きな力になります。

先生や家族、周りの大人の人たちとともに、力を合わせて、いじめをなくすために一緒に取り組んでいきましょう。